

令和8年度

農 福 連 携

受講料
無料

技術支援者 育成研修

4日間
開催!!

実地研修

10/30(金)・11/11(水)~13(金)

座学研修(eラーニング) 9/29~10/20

農福連携は、農業と福祉が連携し障害のある人等が農業分野で活躍し、農業経営の発展に加え、障害のある人等の自信や生きがいを創出することで、社会参画を実現する取組です。

対象者

すでに農福連携の支援に関わっている者又はこれから関わろうとする者
(例: 農業者、農業法人、障害福祉サービス事業所のサービス管理者・職業指導員・生活支援員、
県市町村職員、JA職員、民間企業、団体の職員、その他農福連携に関心のある者 等)

受講条件

- 農福連携技術支援者として岡山県内で活動できる者
(近県の者を含む)
- 修了試験を含む全ての研修課程を受講できる者
(※欠席された場合、農林水産省の認定は受けられません。)

定員

20名

※応募者多数の場合は選考の上、受講者を決定します。なお、県内在住・在勤者を優先して選考します。

申込方法

岡山県電子申請サービス からお申し込みください。

※受講の可否については、8月31日頃をめやすにE-mailでご連絡します。



締切 8月20日(木)

https://apply.e-tumo.jp/pref-okay-ama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=59158

お問合せ先

岡山県農林水産部農産課
担い手育成班

TEL

086-226-7420

「農福連携技術支援者」は、農業者、就労系障害福祉サービス事業所の職業指導員、障害のある人の三者に対して、農福連携を現場で実践する手法を具体的にアドバイスする専門人材です。

修了試験を含む全ての研修課程を受講し、農林水産省から必要な知識と技能を身につけたと認められた方は「農福連携技術支援者」として認定されます。

01 座学研修(eラーニング)

※配信期間中、各自が視聴可能な時間に受講して下さい。

▼ 配信期間

9月29日(火)～10月20日(火)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 農福連携概論 ② 社会福祉と障害者福祉 ③ 障害者雇用と就労系障害福祉サービスの仕組み、関係機関の役割 ④ 障害福祉サービス事業の運営の実務 ⑤ 障害特性と職業的課題の基礎 ⑥ 農業と農村社会 | <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 農作業の一般的な特徴 ⑧ 農業経営の仕組み ⑨ 農作業の流れ ⑩ 農業者による農福連携の経営実務 ⑪ 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法(事前学習) |
|---|--|

講義時間

①～⑩

▶各1時間30分

⑪▶3時間

ご自宅で確認テスト 合格したら実地研修に！▼

02 実地研修 日程

¹⁰/30_金・¹¹/11_水～13_金

日にち	講義内容	講師	場所
10月 30日(金)	9:30～10:15 ■ オリエンテーション ■ 開講式・自己紹介等	国際医療福祉大学 大島 珠子 講師	岡山県立青少年農林文化センター 三徳園
	10:30～16:30 ■ 障害特性に対応した農作業支援技法(グループワーク)		
11月 11日(水)	9:00～12:00 ■ 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法(実地研修)	兵庫県立大学 大学院 豊田 正博 客員教授 岡山県立青少年農林文化センター三徳園	岡山県立青少年農林文化センター 三徳園
	12:50～16:50 ■ 農福連携技術支援者の役割と実践事例(グループワーク)	おおもり農園 大森一弘 代表 幸治屋 清水 孝晃 代表 兵庫県立大学 大学院 豊田 正博 客員教授	
11月 12日(木)	9:00～16:50 ■ 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法(実地研修)	兵庫県立大学 大学院 豊田 正博 客員教授 岡山県立青少年農林文化センター三徳園	
11月 13日(金)	9:00～12:00 ■ 障害福祉サービス事業の運営の実務(事業所見学)	A型事業所ももたろうファーム 管理者 長谷井 克也 (㈱ハートコープおかやま取締役) (㈱コープファームおかやま取締役)	コープファームおかやま 三徳園に集合し、 借上バスで移動します
	13:00～15:00 ■ 修了試験 ■ 情報交換		岡山県立青少年農林文化センター 三徳園

▲ 災害等のやむを得ない事情により研修を中止する場合があります。

▲ 農福連携技術支援者(農林水産省認定)は、国家資格ではありません。